

## NYマーケットレポート (2016年6月13日)

NY市場では、アジアや欧州市場の流れを受けて、軟調な展開で始まった。序盤は、欧米の株価下落を背景に、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は、円買い一服感からドル円・クロス円は急反発となったものの、英調査会社の世論調査で、電話とオンライン調査の両方で離脱派が残留派に対しリードを広げたとの報道を受け、英国のEU離脱への警戒感が高まり、再び安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。終盤にかけては、値を戻す動きとなったものの、上値の重い動きが続いた。

### 2016年6月13日 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	106.12	106.85	105.76
EUR/JPY	119.56	120.19	119.01
GBP/JPY	150.55	152.14	150.11
AUD/JPY	78.50	78.83	78.10
EUR/USD	1.1270	1.1273	1.1232

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	106.25	105.83
EUR/JPY	119.77	119.22
GBP/JPY	150.91	149.49
AUD/JPY	78.71	78.30
EUR/USD	1.1279	1.1257

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16019.18	-582.18
ハンセン指数	20512.99	-529.65
上海総合	2833.07	-94.09
韓国総合指数	1979.06	-38.57
豪ASX200	5312.60	-49.34
インドSENSEX指数	26396.77	-238.98
シンガポールST指数	2785.43	-37.54

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6044.97	-70.79
仏CAC40	4227.02	-79.70
独DAX	9657.44	-177.18
STX欧州600	326.80	-6.12
西IBEX35指数	8303.80	-186.70
伊FTSE MIB指数	16621.87	-498.29
南ア 全株指数	52511.52	-663.63

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	106.19	106.59	105.97
EUR/JPY	119.91	120.32	119.17
GBP/JPY	151.18	152.40	149.98
AUD/JPY	78.44	78.87	78.25
NZD/JPY	74.86	75.32	74.72
EUR/USD	1.1293	1.1304	1.1238
AUD/USD	0.7388	0.7411	0.7379

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17732.48	-132.86
S&P500	2079.06	-17.01
NASDAQ	4848.44	-46.11
日経225 (CME)	15920	-370
トロント総合	13993.88	-43.66
ボルサ指数	44930.25	-247.25
ボベスパ指数	49660.79	+238.63

#### 6/14 経済指標スケジュール

10:30	【オーストラリア】5月NAB企業景況感指数
10:30	【オーストラリア】5月NAB企業信頼感指数
13:30	【日本】4月鉱工業生産
13:30	【日本】4月稼働率指数
16:15	【スイス】5月生産者輸入価格
16:30	【スウェーデン】4月消費者物価指数
17:00	【南アフリカ】1Q経常収支
17:30	【香港】1Q生産者物価
17:30	【香港】1Q鉱工業生産
17:30	【英国】5月消費者物価指数
17:30	【英国】5月小売物価指数
17:30	【英国】5月生産者物価指数
17:30	【英国】5月生産者仕入価格
17:30	【英国】5月生産者出荷価格
18:00	【欧州】1Q雇用者数
18:00	【欧州】4月鉱工業生産
19:00	【米国】5月NFIB中小企業楽観指数
21:30	【米国】5月輸入物価指数
21:30	【米国】5月小売売上高
21:30	【カナダ】5月住宅価格指数
23:00	【米国】4月企業在庫

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1286.90	+11.00
NY 原油	48.88	-0.19
CME コーン	430.00	+7.00
CBOT 大豆	1159.00	-3.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.71%	0.73%
3年債	0.84%	0.88%
5年債	1.13%	1.17%
7年債	1.41%	1.44%
10年債	1.61%	1.64%
30年債	2.43%	2.46%

#### 6/14 主要会議・講演・その他予定

・米FOMC (~15日)

**NY市場レポート**

21:00

ドル/円 106.09    ユーロ/円 119.54    ユーロ/ドル 1.1270

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6073.65	-42.11	ダウ 先物ミニ	17722	-54
仏 CAC40	4253.51	-53.21	S&P 500 ミニ	2081.50	-5.75
独 DAX	9713.59	-121.03	NASDAQ 100 ミニ	4439.00	-19.00

出所：SBILM

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月ポーランド経常収支 5.94 億 EUR (予想 3.72 億 EUR・前回 -1.03 億 EUR)

4月ポーランド貿易収支 5.20 億 EUR (予想 2.42 億 EUR・前回 2.04 億 EUR)



出所：Bloomberg



21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月ポーランド消費者物価指数(前年比) 0.1%(前回 0.1%)

4月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.9%(前回 -1.0%)





出所：Bloomberg

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17824.73	-40.61
ナスダック	4873.45	-21.10

出所：SBILM

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、英国のEU離脱に対する懸念を背景に、アジアや欧州株が軒並み下落となったことを受けて、主要株価は売りが先行した。ただ、前週末に大きく下落した反動から買い戻しも入り、下げ幅を縮小する動きとなった。

◀ポイント▶

OPEC（石油輸出国機構）が発表した6月月報によると、OPEC加盟国の5月の産油量は2次情報ベースで前月比日量9万9800バレル減の3236万1000バレルとなった。イランやサウジアラビアなどの産油量は増加したが、武装勢力による石油施設破壊が相次ぐナイジェリアでは大幅に生産量が落ち込んだことで、全体としては微減となった。

国別では、核開発問題をめぐる欧米の経済制裁解除を受けて増産を急ぐイランが8万9200バレル増の356万2000バレルに拡大したが、増加幅は4月に比べると大幅に縮小した。また、サウジは8万4000バレル増の1024万1000バレル。クウェートは9万3300バレル増の274万バレルで、加盟国中最も増加幅が大きかった。一方、ナイジェリアは25万1400バレル減の142万4000バレルと減産幅が急拡大。ベネズエラも6万9000バレル減の218万8000バレル、イラクは6万0100バレル減の428万1000バレルだった。

また、5月の世界全体の供給量は73万バレル減の9451万バレルだった。非OPEC諸国は63万バレル減で、OPECの世界シェアは34.2%に拡大した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6044.97	-70.79
仏 CAC40	4227.02	-79.70
独 DAX	9657.44	-177.18
ストック欧州 600 指数	326.80	-6.12
ユーロファースト 300 指数	1284.36	-24.47
スペイン IBEX35 指数	8303.80	-186.70
イタリア FTSE MIB 指数	16621.87	-498.29
南ア アフリカ全株指数	52511.52	-663.63

出所：SBILM

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、アジア市場で主要株価が軒並み下落したことや、英国の EU 離脱の是非を問う国民投票を 23 日に控え、投資家がリスク回避姿勢を強めた。



出所：Bloomberg

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17799.29 (-66.05)、S&P500 2088.78 (-7.29) ナスダック 4860.47 (-34.08)

◀欧州のポイント▶

- ①英ブックメーカー予想オッズでは、国民投票で英国の EU 離脱が支持される確率が 36%に急上昇した。キャメロン首相が 4 カ月前、6 月 23 日の投票実施を発表して以降で最高となった。ベットフェアの予想オッズが反映する残留確率は 64% (先週 78%) に低下した。
- ②ECB 理事会メンバーのバイトマン独連銀総裁は、ECB の緩和的な政策は適切で、効果を見極める必要があると指摘し、追加緩和に否定的な考えを示した。「ECB の物価安定定義ではインフレ目標を中期的に達成することが求められている」と強調し、「このためわれわれには金融政策の物価影響を見極める十分な時間がある」と述べた。その上で「現在の金融環境では追加緩和策は不要だ」と言明した。

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、英国の EU 離脱への警戒感で投資家のリスク回避志向が一段と強まり、安全資産とされる米国債に資金を避難させる動きが続いた。ただ、今週は米 FOMC が控えていることから様子見ムードもあり、相場は伸び悩んだ。

午前の利回りは、30 年債が 2.45% (前週末 2.45%)、10 年債が 1.63% (1.64%)、7 年債が 1.42% (1.44%)、5 年債が 1.14% (1.17%)、3 年債が 0.86% (0.88%)、2 年債が 0.72% (0.73%)。

英国国民投票の世論調査

- ・ ICM (6/13 オンライン)、EU 残留 42% (38% 5/29)、EU 離脱 46% (44%)
- ・ ICM (6/13 電話)、EU 残留 43% (44% 5/24)、EU 離脱 46% (40%)
- ・ YouGov (6/10 オンライン、EU 残留 42% (41% 5/24)、EU 離脱 43% (41%)
- ・ ORB (6/9 オンライン)、EU 残留 47% (50% 4/29)、EU 離脱 53% (50%)

ECB 公的部門購入プログラム

6 月 10 日・6 月 3 日・5 月 27 日・5 月 20 日・5 月 13 日・5 月 6 日  
 公的部門・・・8347.5・・・8170.2・・・7994.3・・・7801.3・・・7632.2・・・7462.9  
 資産担保証券 ABS・・・192.9・・・191.6・・・190.9・・・190.9・・・189.5・・・189.3  
 カバード債・・・1795.5・・・1783.6・・・1773.9・・・1762.1・・・1753.0・・・1740.0  
 (億ユーロ)

3:40

NY 金は、中心限月が前日比 11.00 ドル高の 1 オンス=1286.90 ドルで取引を終了した。

4:15

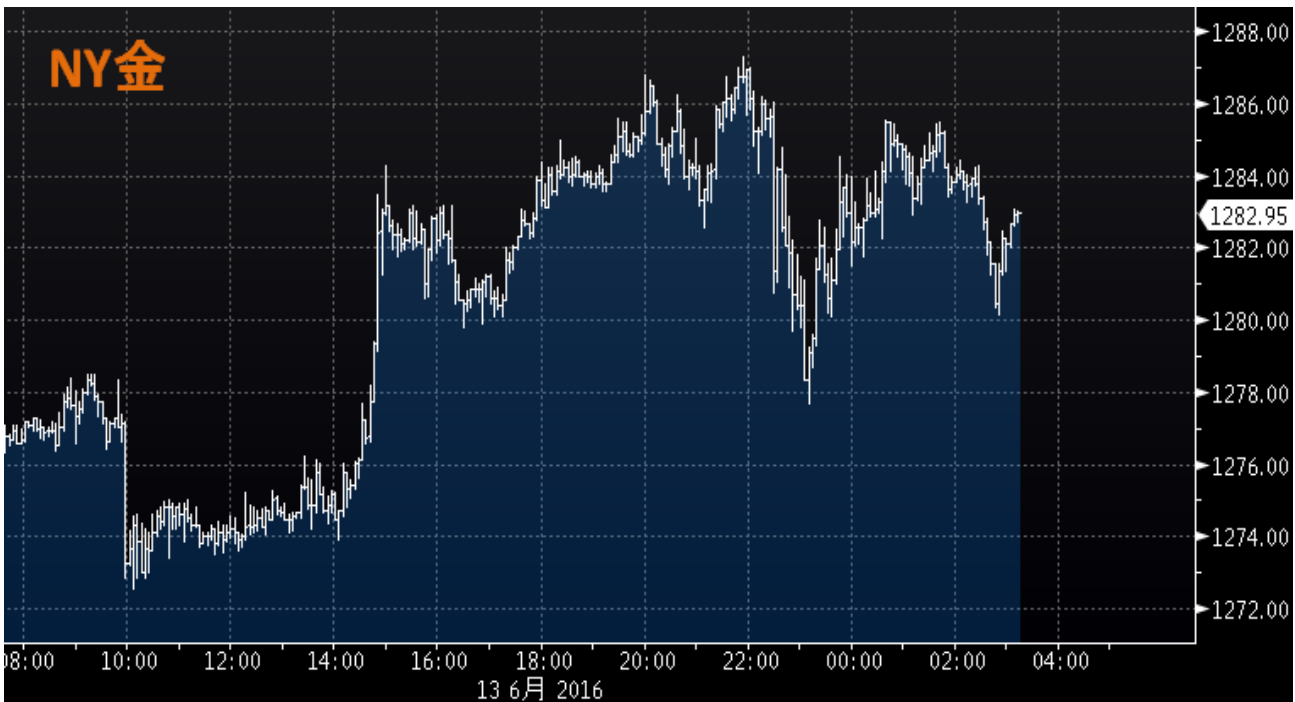
NY 原油は、中心限月が前日比 0.19 ドル安の 1 バレル=48.88 ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1286.90	+11.00
NY 原油	48.88	-0.19

出所：SBILM

◀ NY 金市場 ▶

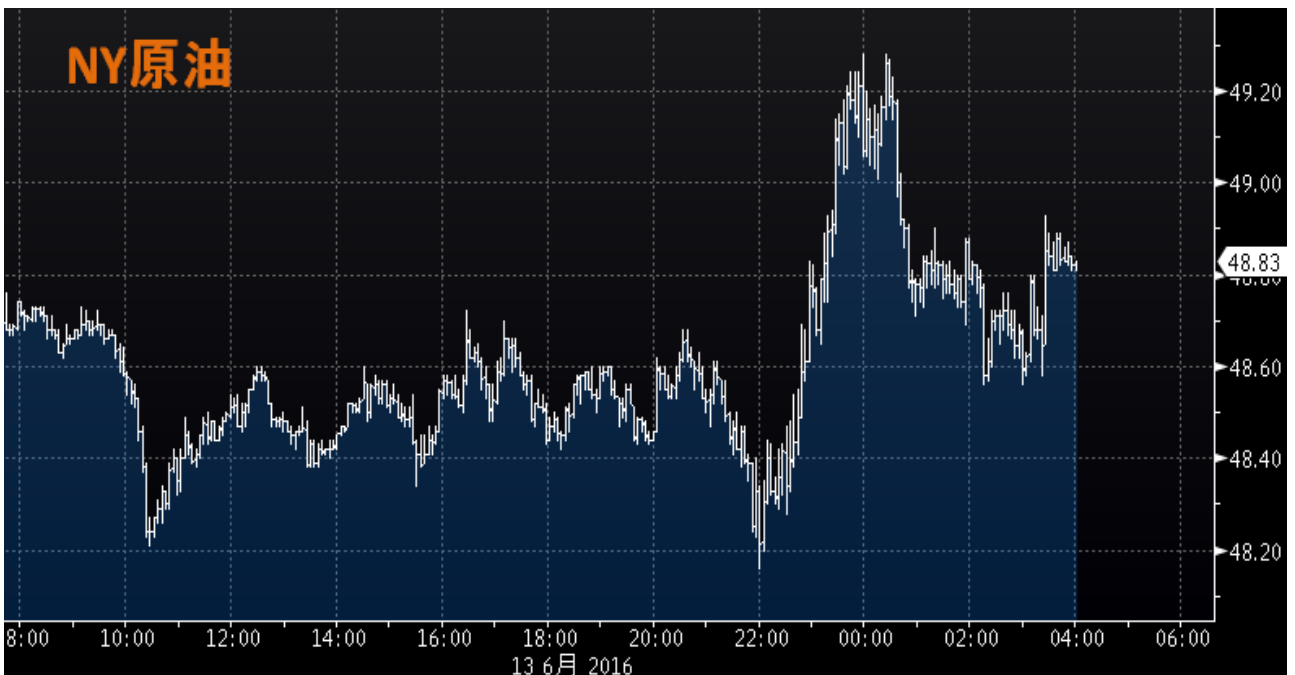
NY 金は、英国の EU 離脱への警戒感から、比較的安全な資産とされる金を逃避的に買う動きが優勢となった。また、米 FRB が今週の会合で追加利上げを見送るとの観測も相場の下支えとなった。終値ベースでは、5 月上旬以来、約 1 カ月ぶりの高値水準となった。



出所：Bloomberg

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、前週末に発表された米石油掘削装置稼働数の増加が引き続き材料視されたほか、英国がEUを離脱した場合の世界経済への悪影響も懸念され、売りが優勢となった。ただ、ドルがユーロなどに対して下落したためドル建ての原油の割安感から買い戻しの動きが出て、相場は下げ渋った。



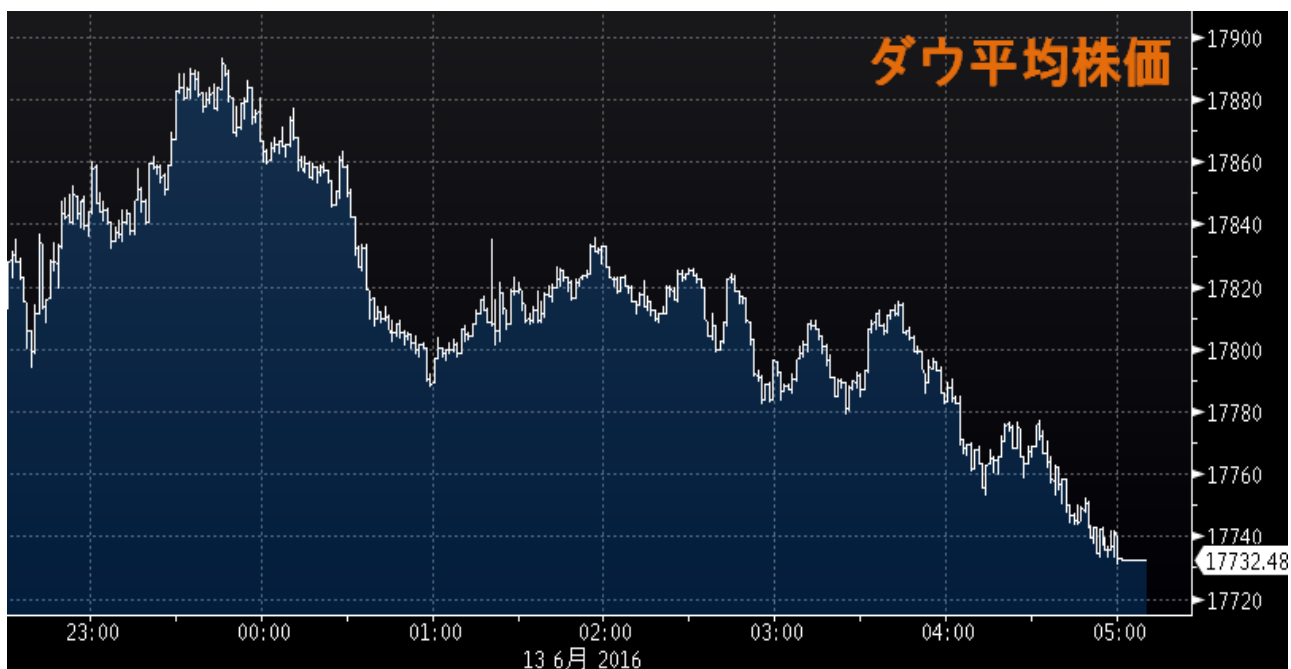
出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17732.48	-132.86	17893.28	17731.35
S&P500 種	2079.06	-17.01	2098.12	2078.46
ナスダック	4848.44	-46.11	4894.85	4844.94

出所：SBILM

#### ＜米株式市場＞

米株式市場は、英国のEU離脱に対する懸念を背景に、アジアや欧州株が軒並み下落となったことを受けて、主要株価は売りが先行した。ただ、前週末に大きく下落した反動から買い戻しも入り、下げ幅を縮小する場面もあった。ただ、終盤にかけては下げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなったものの、その後一時プラス圏まで上昇する場面もあった。しかし、終盤にかけては再び軟調な動きが続いた。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	106.19	106.59	105.97
EUR/JPY	119.91	120.32	119.17
GBP/JPY	151.18	152.40	149.98
AUD/JPY	78.44	78.87	78.25
NZD/JPY	74.86	75.32	74.72
EUR/USD	1.1293	1.1304	1.1238
AUD/USD	0.7388	0.7411	0.7379

出所：SBILM



《外国為替市場》

外国為替市場は、軟調な動きが続いた反動で、値頃感の円売りが強まり、序盤のドル円・クロス円は上昇する動きとなった。しかし、国民投票に関する世論調査を背景に、英国のEU離脱に対する懸念が払拭できないことから、再び円買いが強まる場面もあった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容について

ては万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。  
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。